

修士課程（2年間）

経済学についての専門的知識と基礎的な研究能力の修得を目標とし、そのためにコースワークとリサーチワークのバランスのとれた学習を行うことを教育方針とする。

入学

基礎分野：4単位以上

ミクロ経済学基礎講義A・B、 マクロ経済学基礎講義A・B、 計量経済学基礎講義A・B、 比較経済史基礎講義A・B

主要科目・特修科目：22単位以上

主要科目

経済史学分野：経済史Ⅰ（東洋）講義A・B、経済史Ⅱ（西洋）講義A・B、経済史Ⅲ（日本）講義A・B 社会思想史講義A・B

理論経済学分野：ミクロ経済学講義A・B、国際貿易理論講義A・B、理論経済学講義A・B、ゲーム理論講義A・B、協力ゲーム理論講義A・B、産業組織論講義A・B、経済数学講義A・B、社会的選択理論講義A・B、経済学史講義A・B、経済動学講義A・B、応用マクロ経済学講義A・B

応用経済学・経済政策学分野：経済政策理論講義A・B、公共経済学講義A・B、所得再分配論講義A・B、証券経済論講義A・B、米中日経済分析講義A・B、経済発展論講義A・B、金融論講義A・B、財政学講義A・B、租税論講義A・B、労働経済学講義A・B、確率過程ファイナンス講義A・B、公共政策論講義A・B

計量経済学・統計学分野：計量経済学講義A・B、応用計量経済学講義A・B、経済時系列分析講義A・B、統計学・因果推論講義A・B、経済統計論講義A・B、統計計量解析講義A・B、オペレーションズ・リサーチ 講義A・B

社会経済学・地域科学分野：社会経済学講義A・B、アジア経済文化相関論講義A・B、社会工学講義A・B、都市情報論講義A・B、都市モデル解析講義A・B、都市システム解析講義A・B、地域経営論講義A・B

特修科目

景気変動論講義A・B、農業経済学講義A・B、企業システム論講義A・B、数理統計講義A・B、経済学特設講義Ⅰ～Ⅹ

演習：専修科目の演習を8単位以上

経済史学分野：経済史Ⅰ（東洋）演習、経済史Ⅱ（西洋）演習、経済史Ⅲ（日本）演習、社会思想史講義演習

理論経済学分野：ミクロ経済学演習、国際貿易理論演習、理論経済学演習、ゲーム理論演習、協力ゲーム理論演習、産業組織論演習、経済数学演習、社会的選択理論演習、経済学史演習、経済動学演習、応用マクロ経済学演習

応用経済学・経済政策学分野：経済政策理論演習、公共経済学演習、所得再分配論演習、証券経済論演習、米中日経済分析演習、経済発展論演習、金融論演習、財政学演習、租税論演習、労働経済学演習、確率過程ファイナンス演習、公共政策論演習

計量経済学・統計学分野：計量経済学演習、応用計量経済学演習、経済時系列分析演習、統計学・因果推論演習、経済統計論演習、統計計量解析演習、オペレーションズ・リサーチ演習

社会経済学・地域科学分野：社会経済学演習、アジア経済文化相関論演習、社会工学演習、都市情報論演習、都市モデル解析演習、都市システム解析演習、地域経営論演習

修士論文作成 → 提出 → 口頭試問

合格

修士（経済学）